



2021年12月賞与妥結報告

11月13日(土)に妥結いたしました。

VOICE動画の視聴および、Formsアンケートへのご意見・ご質問ありがとうございました。

今回のユニオンレターでは、『妥結内容』『労使協議会でのコメント』『Formsアンケートおよび

VOICE時のご意見・ご質問について』をご報告いたします。



2021年12月賞与：妥結内容

【基本賞与】

ステージ C3、C2、C1、Ct

①評価分布要求

B評価以上を中心とした分布とする。

②評価別支給表要求

	基本賞与			
	C3	C2	C1・Ct	※Ct
S	2.10	2.00	2.05	1.70
A	2.00	1.90	1.95	1.60
B	1.90	1.80	1.85	1.50
C	1.80	1.70	1.75	1.40
D	1.70	1.60	1.70	1.35

※Ct：2021年4月入社の新入社員については、支給対象期間中が研修であったことから、上記の支給月とします。

プロスタッフ

①評価分布要求

B評価以上を中心とした分布とする。

②評価別支給表要求

基本賞与	
S	1.80
A	1.50
B	1.20
C	0.90
D	0.60

※プロスタッフの12月賞与は、ベースとなる賞与支給表から水準の変更はありません。

ステージ B

①賞与支給表要求

基本賞与：1.5ヶ月

エルダー社員

①評価分布要求

絶対評価とする。

②評価別支給表要求

基本賞与	
S	1.40
A	1.20
B	1.00

※エルダー社員の12月賞与は、ベースとなる賞与支給表から水準の変更はありません。

労使協議会でのコメント

斉藤社長より



労働組合からの 2021 年 12 月の賞与要求につきまして、社内で審議した結果、『組合要求通り』にて回答いたします。

2021 年上期の当社業績については、外販事業を中心に堅調に推移し、予算を達成することができました。まずは組合員の皆さまに感謝申し上げます。

一方で、2021 年度上期におけるグループの状況は、新型コロナウイルスの再拡大等による影響を受け、連結業績は非常に厳しい状況が続いております。グループ連結の通期業績は、かろうじて黒字が見込まれているものの、百貨店事業は営業赤字の予測と、**危機的な状況※ 1**にあります。

その中で、百貨店をはじめグループ各社の物流シェアードサービスを担う当社としましては、グループ連結業績が**危機的な状況※ 2**であれば、自社の企業存続が危ぶまれる状況と捉える必要があるといえます。

以上を踏まえまして、今回の 12 月賞与支給につきましては、グループが危機的な状況にある中で、グループ企業として必要な措置であり、グループへの貢献として重要な意味をもつものと認識しております。

組合員の皆さまにおかれましては、ご理解のほどお願い申し上げます。

参考：第 2 四半期グループ決算発表資料より抜粋

※ 1【グループの通期業績見込み：営業利益 30 億円 経常利益 30 億円 当期純利益 30 億円 百貨店事業の営業赤字予測：△75 億円】

※ 2【グループ連結業績：21 年度通期営業利益⇒ 百貨店業△75 億円 クレジット・金融・友の会業 53 億円 不動産業 54 億円 その他△ 2 億円 ⇒合計 30 億円】

山口委員長より

まずは本日の要求内容に対し早期にご回答頂きましたこと、御礼申し上げます。

今回の要求内容は、期初に労使で確認している賞与支給表から減額した水準での要求という厳しい内容となりました。この案に対するアンケートにも、減額による生活への影響、日々の業務に対する意欲の低下、など様々な面で大きな影響を与える旨の声が多く寄せられました。

改めて、グループの厳しい環境を理解し今回の減額に同意頂いたメンバーの思いを会社としても充分にご理解頂き、下期以降も引き続き、IMBS が目指す姿の実現に向け取り組むメンバーの思いに寄り添って頂きたいと思っております。



併せて今回の VOICE では、グループや自社の業績が回復・成長してきた時には処遇にしっかりと反映してほしい、という声もありました。これについては、組合としても現状の厳しい状況を乗り越えるために取り組んだメンバーの成果に対し、会社として適正な評価をお願いしたいと思っております。

最後に、組合は今期も引き続きメンバーとのつながりを重視した現場活動を進めていきます。これは、職場内におけるコミュニケーションがますます重要になる中、現場で発生している事象に対しスピード感をもって把握し、課題を解決していくことが必須になると捉えているためです。

一昨年より現場での直接対面がかなわない環境にありますが、第 9 期はリアルとデジタルの利点を活かしながら、状況に応じて直接現場に入り、課題の解決や好事例の共有などをおこない、メンバーと組合執行部、メンバーとメンバー、お互いの関係性がより深まる活動を目指してまいります。

その中で吸い上げた情報は労使会議の場でも共有し、職場環境をより良くする取り組みを労使で進めていきたいと思っております。

これが全社で信頼しあえる職場環境を実現できることにつながると考えています。

引き続き、組合活動にご理解ご協力の程、よろしくお願い致します。

Forms アンケートおよびVOICE時のご意見・ご質問について

今回も多くのご意見・ご質問をいただきました。過去のアンケートでいただいたご意見・ご質問と合わせて一部掲載させていただきます。

(労使協議会での組合質問部分以外)

- ・同じ内容が複数人からいただいている場合はまとめて記載しています。記載内容は、原文のままではありません。
- ・個別のご質問については、遅れていますが、個別に連絡させていただきます。

■賞与に関する意見・質問

- ・コロナ渦の状況で仕方がないが、賞与の度重なる減額は個人に与えるモチベーションの影響はとて大きいと感じた。
- ・今回の議案書でシェアードとして私たちはグループに貢献する意図は分かりましたが、社内では利益があることだけが発信されているのでグループの状況も発信が必要であるのではないかと思います。⇒①
- ・連続して賞与が減額したことについては、コロナが原因でグループ全体の業績が悪くなったので仕方がないと思いますが、今後グループ全体の業績が良くなると逆に増額の可能性はありますか？⇒②
- ・賞与の支給ヶ月において、ステージC2よりもステージC1の方が支給ヶ月が多いのはなぜでしょうか？⇒③

①今回の齊藤社長のコメントにもあるように、今回の減額についてはIMBSとしては予算を達成している一方で、グループの危機的状況であることから、必要な措置であり、グループへの貢献として重要な意味をもつものとなっています。

②2021年12月賞与からは、『2021年度以降の賞与について』の議案書でご説明した通り、

- ・賞与の交渉が半期ごとの交渉に変わります。また、自社業績連動賞与は変動賞与（6月支給分）に変更し、業績指標を総合的に踏まえ要求していきます。
- ・支給表は今までの百貨店業績連動賞与部分が基本賞与に加えられ、変動部分が少なくなっています。

※今回の12月賞与の議案書にも半期交渉については参考に記載してあります

③ステージC2、C1の賞与は年間の支給ヶ月でみると逆転現象は起こっていませんが、12月と6月の支給ヶ月のバランス等は来年度の労使通年協議で確認していく予定です。（誤植ではございません）

■その他制度のご意見・ご質問

ステージC1とプロスタッフの本給水準に差があることに問題があると思えない。期待役割は本給に影響があると考えていますが、現在は同程度となっているので、本給水準も同程度としていきたいと考えています。ただし、転勤がないなどの本人選択の幅が社員とは違うことについては、賞与水準などでの違いで反映します。

本給評価と賞与評価を分離するという説明がありました。保有している能力を発揮したかの判断はかなり難しいと思われます。現在の成果評価シートは本給評価と賞与評価が同じの為、どのように能力や成果を発揮できたか判断することが難しくなっています。現時点での協議では、制度の特性を踏まえて目標を分離する方向で検討しております。

■働く環境 (労使協議の中で改善を図っていきます)

- ・休憩室の環境が変わっておらず、仕事NGの時間帯にPCを持ち込んで席を占領していたり、打ち合わせをしていたりして、休憩時間には仕事を忘れて休憩できる環境がほしい。
- ・コロナ対策をしている中、窓がない職場なので換気の事を考えてほしい。
- ・ユニフォームについて着用しない場合は、回収・返却が出来るような制度があればよいと思います。

今回のVOICEの参加状況

(2021年度通年協議中間報告・2021年度12月賞与について)

雇用区分	全体	視聴者数		視聴割合	
		中間	賞与	中間	賞与
ステージB	42	28	20	67%	48%
ステージC	94	70	72	74%	77%
プロスタッフ	39	29	36	74%	92%
エルダー社員	32	28	17	88%	53%
フェロー社員 (エルダーフェロー含む)	122	110	93	90%	76%
全体	329	265	238	81%	72%

■■■ 相談・問合せ窓口 ■■■ …今回の内容/相談/問合せ ご連絡ください。

■ 三越伊勢丹グループ労働組合（本部事務所）…三越伊勢丹ビジネス・サポート支部 井口大揮・山口善崇・小山満代
電話 内) 801-23-911 外) 03-5273-5165 FAX 内) 801-23-920 外) 03-5273-5177

■ I M B S 支部：携帯電話（書記長）井口：090-5556-6104
山口：070-1485-0242
小山：070-1252-2591

■ 兼任執行部：鈴木尚子・横塚ひろみ・安倍智紀・武知美保

■ お近くの評議員・職場委員に！

…LINE@…組合や共済会のイベント・情報発信・

…組合HP …動画や広報の配信（毎月15日発刊）や組合・共済会の資料

ログインID：各人の個人コード10桁（企業コード2ケタ（im）+社員コード8ケタ）
パスワード：im（ともに半角英数）



LINE
組合HP



～労働組合 LINE@～

LINE@お友達募集中!!

LINE@を登録しよう!

* 労働組合の活動報告や、
* 共済会のお得情報をいち早くお届け!!



三越伊勢丹グループ労働組合公式 LINE@

LINE@では、メンバーの皆さんへ労働組合や共済会からのアンケートやイベントの募集などを行える広報ツールとして活用してまいります。

〈LINE@登録方法〉



◆HP閲覧時の、ユーザーID：ご自身の社員コード10桁 パスワード：im を入力!!

労働組合：801-23-911 / 共済会：801-23-914

QRコードはこちら

